全特養ホームで実施

―在宅ねたきり老人短期入所―

原則として七日間

家族が疾病・事故の時

市では、在宅のねたきり老人を介護している家族が、特別な理由により居宅で介護が困難となった場合に、老人を一時的に特別養護老人ホーム（特養ホーム）に預って世話を行う〝在宅ねたきり老人短期入所制度〟を、今年度から市内の全特養ホームにも拡大して行っています。

この制度は、市が昭和五十四年十一月から始めたもので、特養ホームのベッドの空きを利用して行ってきました。

これまでは、大山台ホーム（松風園、有明園、済生会、大山台ホーム、あしぬま荘）に拡大して、実施しています。

特養ホームで入院中のお年寄り（大山台ホームで）

だけで実施し、昨年度は十五人、延べ百十八日の利用がありました。

今年度からは、市内の全特養ホーム

対象者　市内に居住する六十五歳以上の人（必要と認めた場合は六十歳以上）で、身体上または精神上の著しい欠陥のため、常時介護を必要とする人や日常生活の大半を介護によらなければならない人

短期入所の要件　①家族の疾病、事故、出産等緊急の事由により、対象老人の介護が一時的に困難となるとき②冠婚葬祭、その他やむを得ない事由により、家族または介護人が不在となり、対象老人の介護が一時的に困難となるとき

入所の期間　七日以内とする。

（やむを得ない事情があるときは、必要最少限の範囲内で延長することができる）

飲食物費相当額（申請者負担）　日額千三百円

申し込み、問い合わせ　市老人福祉課（☎28―1000）へ

なお、保守点検の回数については、市規則により**表1・2**のように決められています。

問い合わせ　東・西保健所または市衛生課へ

お宅のし尿浄化槽は正常ですか？ 点検は忘れずに！

最近、保健所に寄せられる苦情の中で、「臭いがする」「汚物が流出している」―など、し尿浄化槽に関する苦情が多くなっています。

原因は、設置しているし尿浄化槽が適正に管理されていない場合に多いようです。し尿浄化槽を利用している皆さんは、正しく管理されているか、また正常に機能等が働いているか点検し、次のことについて確認して下さい。

①放流水中に固型物が含まれていないか、異臭がないか。

②モーター等が正常に作動しているか。

③消毒薬の補給は十分か。

④玄関などに、保健所配布のステッカーが貼ってあるか。（貼ってない場合は、未届け浄化槽の場合がありますので保健所に確認して下さい）

⑤適正な保守点検等がなされているか。

表1　点検回数

処理方式 ＼ 処理対象人員	全ばっ気方式	分離接触ばっ気方式 分離ばっ気方式 単純ばっ気方式	散水ろ床方式 平面酸化方式
20人以下	3カ月に1回以上	4カ月に1回以上	6カ月に1回以上
21人以上300人以下	2カ月に〃	3カ月に〃	
301人以上	1カ月に〃	2カ月に〃	

表2　放流水検査回数

単独処理施設		1年に1回
合併処理施設	処理対象人員500人以下	6カ月に1回
	〃501人以上	1カ月に1回

※点検回数は、通常の使用状態において最低限必要な回数を定めたものです。浄化槽の機能に応じて点検回数が変わる場合があります。

深谷さんありがとう！

藤井　サク（寄居町）

深谷展広さんありがとう。

待って待ってと右手を高く振り上げ、走る走る。後のバスは迫ってきて…。バス停はまだ先だ。ふと舗道の右にバスがゆっくり静かにとまってくれた。ドアーも開いて、うれしい！乗ることができた。そして五秒ほどで、前方の西大畑停留所で待っていた若い女性を一人乗せた。車内の乗客の皆さんはニコニコと私を迎えて下さった。赤い買物券を料金箱に入れて奥へ進むと、右側に席が一つ空いていた。らっくりと腰掛けさせて頂いて運転者の名前をメモした。

私は水道町で慎しんで降りて、はまぐみ学園わきの友人の家に小走る。私は七十二歳。十年この方、洋装で健脚をほこっているが、走ることは不得手。特にはるか後方に大きい大きいバスを見つけて、今までに幾度走ったことか。ハアーハアー息切れしながら置いて行かれたことも何回かあった。寒む～い時はなおのこと残念と、次のバスを待ったものだ。

折から今日はもったいない様な日本晴れ。数日前商売の方の申告も済ませて仲よし二人に会いに行くところであった。この彼女たちももちろん私の今日の喜びはわかってくれた。今日のニュースとして日記帳に書いた。さて、三年物の日記帳には、来年の今日、きょ来年の今日はどのようなことが記されることやら。

深谷さんありがとう！

さあ始まるよ！ 地区スポーツ教室

地区別のスポーツ教室が次のとおり開催されます。さああなたも参加してみませんか。

時間　午後七時～九時（ただし、西地区のバレーボール教室のみ午後七時半から）

持参品　運動着・運動靴（各教室共通）、ボール二個（卓球教室のみ）、シャトル二個（バドミントン教室のみ）

申し込み　直接会場へ

※新潟小会場は駐車場がありませんので自家用車はご遠慮下さい。

地区	教室名	会場	月日（6回コース）	対象
西	バレーボール教室	小瀬小	6月4日～7月9日までの毎週金曜日	中野小屋地区の一般住民
南部中央	太極拳のつどい	新潟小	5月26日～6月30日までの毎週水曜日	関屋、白新、寄居、二葉、舟栄中校区の一般社会人
	卓球教室	栄小	5月28日～7月2日までの毎週金曜日	栄小学校区の一般社会人
江東	バドミントン教室	長嶺小	5月17日～6月4日までの毎週月・金曜日	長嶺小学校区の一般社会人の初心者
江南	卓球教室	女池小	5月28日～7月2日までの毎週金曜日	女池小学校区の一般社会人
山の下	バドミントン教室	下山小	5月27日～6月14日までの毎週月・木曜日	下山、東山の下山の下、桃山小学校区の一般社会人
	卓球教室	東山の下小	6月3日～6月21日までの毎週月・木曜日	
東部	レクリエーションバレーボールのつどい	桜が丘小	6月25日、7月2・9日	桜が丘小、江南小学校区の一般社会人
		江南小	6月29日、7月6・13日	

3歳児検診

―昭和53年12月生まれ―

受付時間　午後1時～2時

持参品　母子手帳、尿（容器は東・西保健所、各地区保健センター、各地区事務所・連絡所、市民課0番窓口に用意してありますので、あらかじめ取りにおいで下さい）

会場	月日	対象校区
西保健所	6・10	小針、浜浦、白山、鏡洲、大畑、豊照、潭
	6・17	入舟、栄、東青山、青山、有明台、関屋、礎、新潟
西地区保健センター	6・3	内野、木山、笠木、小瀬、赤塚、西内野
坂井輪地区保健センター	6・24	坂井東、坂井輪、新通、五十嵐、真砂

育児学級

（木戸、竹尾、牡丹山校区）

日時　5月26日午後1時半～

会場　木戸公民館

対象　昭和57年2・3月生まれの第一子をお持ちのお母さん

持参品　母子手帳

問い合わせ　東保健所母子保健係へ

婦人の貧血予防講習会

日時　5月27日午後1時半～3時半

会場　鐘木会館

内容　栄養のとり方、試食、相談など

問い合わせ　東保健所へ

幼児のむし歯予防にフッ素塗布を

対象　1歳半～4歳未満児

持参品　母子手帳、タオル、料金500円

申し込み　電話で各会場へ（予約制）

会場	月日	時間	定員
西保健所	6月10・17日	午前9時～10時半	各30人
西地区保健センター	6月3日		
坂井輪地区保健センター	6月1・9日		

※2回目以降の方は、次回予約月の前月に申し込みして下さい

股関節検診

対象　昭和57年2月生まれ

持参品　母子手帳、料金920円、おむつ、ミルク

〈西保健所会場〉

月日	受付時間	対象校区
6・8	午後1時～2時	五十嵐、真砂、坂井輪、坂井東、新通、有明台、笠木、小瀬、内野、西内野
6・22		小針、青山、東青山、浜浦、関屋、新潟、礎、大畑、白山、鏡洲、潭、栄、入舟、豊照、木山、赤塚

保健婦による健康相談

地区	月日	時間	会場
松浜・南浜・鏡川	5・26	午後1時半～3時	北地区保健センター
中野小屋	5・27	午後1時～3時	笠木公民館
両川	5・28	午前10時～正午 午後1時～3時	嘉瀬公会堂
大江山	5・28	午前10時～正午 午後1時～3時	大江山農村環境改善センター

※北地区保健センター会場のみ医師による相談です

ママへの準備教室

日時　6月4・18日午後1時半～3時半

会場　東保健所4階第1会議室

対象　昭和57年10・11月分べん予定の初産婦20人

申し込み　電話で東保健所へ

離乳食講習会

対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん

持参品　母子手帳

月日	会場	時間	申し込み
5・25	坂井輪地区保健センター	午後1時～3時半	電話で会場へ
5・26	東保健所	午後1時～3時半	当日会場へ
5・27	西保健所	午前9時半～午後零時半	

―昭和55年11月生まれ―1歳半児検診

受付時間　午後1時～2時

持参品　母子手帳

会場	月日	対象校区
西保健所	6・11	小針、浜浦、白山、鏡洲、大畑、豊照、潭
	6・25	青山、有明台、関屋、礎、新潟、入舟、栄、東青山
西地区保健センター	6・15	内野、木山、笠木、小瀬、赤塚、西内野
坂井輪地区保健センター	6・1	坂井輪、新通、坂井東
	6・28	五十嵐、真砂

保健所・保健センター電話案内

東保健所	☎41―4111
西保健所	☎66―5171
石山地区保健センター	☎86―4450
鳥屋野地区保健センター	☎85―2373
北地区保健センター	☎59―7332
西地区保健センター	☎62―3405
坂井輪地区保健センター	☎60―3255

妊婦相談

持参品　妊娠届出書、健康保険証、印かん、本人名義の銀行預金通帳（国保加入者は不要）

会場	月日	時間
西保健所	6月2・16・23・30日	午後1時～2時半
西地区保健センター（西地区事務所）	6月18日	午後1時～2時
坂井輪地区保健センター	6月9日	

安産教室

持参品　母子手帳、筆記用具、ズボン

内容　妊婦体操、家族計画など

申し込み　電話で各会場へ（先着順）

会場	初回日時	対象者
（3回コース）西保健所	6月8日午前9時20分～正午	57年10・11月分べん予定の妊婦20人
（2回コース）東保健所	6月2日午前9時半～11時半	57年9・10月分べん予定の初産婦各30人
（2回コース）石山地区保健センター	6月16日午後1時半～3時半	